

2018年4月10日、経済産業省の有識者会議「エネルギー情勢懇談会」において、「エネルギー情勢懇談会提言～エネルギー転換へのイニシアティブ～」が発表されました。その中身はああでもないこうでもないと言わねばならないのですが、第三章に「再生可能エネルギーに関しては、経済的に自立し脱炭素化した主力電源化を目指す」と書かれています。この部分がメディアでは「脱炭素化を目指し、再生可能エネルギーは日本の主力電源とすることを明記」と報道されています。

ここで疑問なのは「再生可能エネルギー＝電力だけ？」という点と、熱についての言及がほとんどない事、熱電併給などの基本的な認識もありませんし、バイオマスに至っては言葉としてすら出てきていません。ご存知のように、バイオマスは熱利用が大切であり、我々の日々の暮らしに熱は欠かせません。流行りの FIT でバイオマスからやっそこ 2 割の電気を取り出したのに、利用先で再び熱に戻して暖房するなどは愚の骨頂。熱は熱として使う、あるいは熱分野での低炭素化を有識者に議論していただきたいものです。「熱システムの脱炭素化としては①電力システム+電化、②水素化、③合成ガス化」とも書かれています。人類史以来のバイオマス利用を高効率、低エミッション化することの重要性はまさに、有識者のいう「技術の力」です。化石資源の高度利用からの「本質的な脱却」にはもう少し時間がかかるのかな、と思いました。

1. 木質バイオマス関連情報

■ ユナイテッドリニューアブルエナジー (株) (秋田県秋田市) の木質バイオマス発電所燃料置き場で3月7日に発生した火災は、12日午後4時5分頃に鎮火。通報から約125時間ぶり【秋田魁新報、ユナイテッドリニューアブルエナジー (株) : 2018/03/12】

<http://www.sakigake.jp/news/article/20180312AK0028/>
<http://www.united-re.jp/>

■ (一社) 日本木質バイオマスエネルギー協会 (東京)、3月1日～2日まで東京ビッグサイトで開催した「平成29年度 木質バイオマス加工・利用システム開発事業」成果報告会について、ウェブサイトで公開。薪、竹、セルロースナノファイバー、木質チップ等を活用する技術開発に取り組んできた、平成29年度採択事業者7社が当日発表した資料がダウンロード可【(一社) 日本木質バイオマスエネルギー協会 : 2018/03/13】

<https://www.jwba.or.jp/2018/03/13/%E5%B9%B3%E6%88%9029%E5%B9%B4%E5%BA%A6-%E6%9C%A8%E8%B3%AA%E3%83%90%E3%82%A4%E3%82%AA%E3%83%9E%E3%82%B9%E5%8A%A0%E5%B7%A5-%E5%88%A9%E7%94%A8%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E9%96%8B%E7%99%BA%E6%94%AF%E6%8F%B4%E4%BA%8B%E6%A5%AD-%E6%88%90%E6%9E%9C%E5%A0%B1%E5%91%8A%E4%BC%9A%E3%81%AE%E8%AC%9B%E6%BC%94%E8%B3%87%E6%96%99%E3%82%92%E6%8E%B2%E8%BC%89%E3%81%97%E3%81%BE%E3%81%97%E3%81%9F/>

■ (株) 大林組 (東京)、最先端の技術を突き詰めて森林と共生する街「LOOP50」の構想をまとめ、発表。同構想は高さ120mの純粋木造建築によるコンパクトシティを森林に囲まれた中山間地域に建設し、約1万5,000人、5,500世帯が暮らす街にするというもの。「ループ棟」と呼ばれる楕円形の木造建築で、延べ面積は約75万㎡。50年かけて成長した木を使って建物内に毎年1区画を増築。50年が経過し住居として役目を終えた1区画は解体し、街のエネルギー源として活用する。バイオマスプラントと製材・加工所が入るドーム型の建物も有る。大林組は、森の成長量に合わせて木を循環・活用し、持続可能性と魅力ある暮らしを両立する中山間地域の街を提案している【日経 XTECH : 2018/03/14、(株) 大林組 : 2017/11/30】
<http://tech.nikkeibp.co.jp/atcl/nxt/column/18/00091/00009/>
http://www.obayashi.co.jp/press/news20171130_01

■佐賀市、バイオマス事業の一環で藻類培養拠点として造成する予定地約 20ha で、希少な動植物 28 種類を確認したことを明らかに。造成予定地は市清掃工場（高木瀬町）の北側。工事着手に当たり、市が昨年 4 月に民間団体に調査を委託、今年 1 月に最終報告を受けた。調査の結果、予定地の田や水路、あぜ道で希少種を確認。内訳は植物 9 種類、ほ乳類 1 種類、鳥類 2 種類、昆虫 4 種類、淡水魚・底生生物 12 種類。絶滅危惧 1 類は 1 種類で、ほかは絶滅の危険が増大している絶滅危惧 2 類や準絶滅危惧種等。乱獲防止のため種類名は公表していない。市環境政策課は予定地内で生態系の保全を優先することについて「企業活動への影響が大きくなるため、非常に難しい」との考えを示し、植物を別の場所に移植するなどの対応を検討し、造成計画は継続する【佐賀新聞 LIVE：2018/03/15】

<http://www.saga-s.co.jp/articles/-/193017>

■JFE エンジニアリング（株）（東京）、海外を含む複数の商品プラントを統合的に監視する「グローバルリモートセンター（GRC）」を神奈川の横浜本社に開設し、運用を開始（3 月 16 日）したと発表。同社は 2014 年から前身の「リモートサービスセンター」で廃棄物発電プラントの運転監視・操業支援を行ってきたが、この機能を強化。これまで個別に行っていた太陽光やバイオマス、水処理プラントなどの遠隔監視サービスも集約する。GRC による支援対象のプラントは順次拡大予定【JFE エンジニアリング（株）：2018/03/16、電気新聞：2018/03/19】

<http://www.jfe-eng.co.jp/news/2018/20180316081233.html>

<https://www.denkishimbun.com/archives/25972>

■（株）光陽電機（兵庫）、2018 年 4 月 1 日より「シン・エナジー株式会社」へ社名変更。同社は 1993 年に光陽電機エンジニアリングとして創業して以来、エネルギーの見える化、設備改修によるコスト削減などのサービスを提供する「省エネルギー事業」、バイオマスや地熱発電をはじめとする再生可能エネルギー開発を行う「創エネルギー事業」、電力自由化により価値あるエネルギーを幅広いエリアに提供する「エネルギートレード事業（新電力）」と、事業領域を拡大。エネルギーを礎とし、人、自然、すべての生物が共生できる「持続可能な」社会を実現することが新たな使命であるとの考えのもと、Symbiosis と Energy を合わせて生まれた「SymEnergy（シン・エナジー）」を新たな社名とした【（株）光陽電気：2018/03/20】

<https://www.symenergy.co.jp/news/release/20180320-2123.html>

[html](https://www.symenergy.co.jp/news/release/20180320-2123.html)

■みやまスマートエネルギー（福岡県みやま市）、東京都港区、福島県白河市、山形県庄内町、福岡県みやま市の 4 者が締結した協定に基づき、2018 年度から港区の公共施設へ再生可能エネルギー由来電気を供給すると発表（3 月 12 日）。みやまスマートエネルギーは、目黒区の公共施設へ宮城県気仙沼市のバイオマス発電由来の電力供給などを手掛けた電力売買事業会社。この協定に基づき、港区の区有施設に白河市の太陽光発電の電力を供給し、庄内町の風力発電の電力を導入するための準備を開始する。港区は、再エネを産出する自治体と連携して「全国連携による再生可能エネルギーの導入」の取り組みを進めている【日経 BP 社新・公民連携最前線：2018/03/20】

<http://www.nikkeibp.co.jp/atcl/tk/PPP/news/031900662/>

■風力発電事業を手がける（株）市民風力発電（北海道）と、コンサルタント会社のバイオマスリサーチ（株）（同）が、家畜ふん尿を活用したバイオガス発電所の建設から運営までを一貫して支援する新事業に参入へ。市民風力発電は道内外で市民出資型の風力発電所を立ち上げた実績があり、バイオマスリサーチもバイオガス発電所建設支援業務を進めている。市民風力発電子会社のバイオガスエナジー（同）を事業主体にして、バイオマスリサーチも月内に出資。FIT の対象になったことで道内で導入量が伸びているバイオガス発電参入を目指す農業者や企業を後押しする【北海道新聞：2018/03/20】

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/173381>

■新電力の（株）エネット（東京）、（株）NTT ファシリティーズ（東京）の「NTT ファシリティーズイノベーションセンター」（東京）に、CO₂ 排出係数をゼロにできる電気料金プラン「グリーンメニュー」を導入したと発表。同センターは 2014 年に完成。高い省エネ、快適性、知的生産性の追求を目指し、地中熱、自然風、太陽光発電等自然エネルギーを積極的に活用している他、自社開発した空調、電源、IoT 技術を導入している実証実験型オフィス。完成時点で一般的オフィスビルと比較して一次エネルギー消費量を 60%削減しており、さらに今回エネットが提供するグリーンメニューを導入することで、同センターのエネルギー起因による CO₂ 排出量はゼロになる。エネットは今後、今回の導入実績も踏まえ、自社で確保している FIT 対象となっていない水力発電やバイオマス発電等の再生可能エネルギー電源を活用し、SBT（Science Based Targets、科学的根拠に基づいた排出削減目標）認定や、事業運営を 100%再生

可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が加盟するイニシアチブである「RE100」への加盟、温対法への対応など、顧客のCO₂削減ニーズに答えていく方針【スマートジャパン：2018/03/20】

<http://www.itmedia.co.jp/smartjapan/articles/1803/20/news025.html>

■独アウディ社が、ザクセン=アンハルト州ロイナの Global Bioenergies S.A.と共同で、バイオマス燃料の一種で合成ガソリンである「e-gasoline」の生産に成功したと発表。e-gasoline は、液体イソオクタン(C₈H₁₈)で、現在バイオマスから 2 段階のプロセスで製造される。第 1 段階で、ガス状のイソブテン(C₄H₈)を製造。第 2 ステップで水素を加えることでイソブテンをイソオクタンに変換する。この燃料には硫黄とベンゼンが含まれていないため、燃焼時に汚染物質が極めて少ないことが特徴。アウディは現在、テストエンジンでこの燃料の燃焼とエミッション特性を調査している【財経新聞：2018/03/20】

<https://www.zaikai.co.jp/article/20180320/432982.html>

■新潟県長岡市の建設会社ダイエープロビス（株）や（株）ネクスト、中越よつば森林組合などが同市内で木質バイオマス発電所建設へ。発電能力は一般家庭 700 世帯分を賄える 2,000kW 前後とし、FIT を活用して大手電力会社に売電する計画。未利用の間伐材を使って発電し、担い手が減少している林業の活性化につなげる。12 月にも稼働する予定【日本経済新聞：2018/03/21】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO28377940Q8A320C1L21000/?ct=g>

■埼玉県、バイオマスをめぐる状況が変化したことや国が 2016 年 9 月に「バイオマス活用推進基本計画」を改訂したことから、2018 年 2 月に「埼玉県農山村バイオマス利活用推進計画」を改訂し、ウェブサイトで公開。この計画では、バイオマス種類ごとの目標値、利活用のための基本方針、推進方策及び関係者の役割分担を示している【埼玉県：2018/03/22】

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0902/baio/keikaku.html>

■山梨県甲斐市、「市バイオマス産業都市構想」の核となる木質バイオマス発電所について、建設や運営を中心的に担う企業を日立造船（株）（大阪）にする方針。市は 2018 年度中に同社と発電事業に関する基本協定を交わす予定【山梨日日新聞：

2018/03/23】

<http://www.sannichi.co.jp/article/2018/03/23/00259889>

■（一社）日本木質バイオマスエネルギー協会（東京）、平成 29 年度の燃料材供給 WG で取りまとめた提案として「国産燃料材の供給拡大について」をウェブサイトに掲載。効率的な燃料材生産システムの確立等 9 つの課題について、今後取り組むべき方向を提言の形で公表している。下記のサイトよりダウンロード可【（一社）日本木質バイオマスエネルギー協会：2018/03/23】

<https://www.jwba.or.jp/2018/03/23/%E5%B9%B3%E6%88%9029%E5%B9%B4%E5%BA%A6-%E7%87%83%E6%96%99%E6%9D%90%E4%BE%9B%E7%B5%A6%E7%EF%BD%97%E7%EF%BD%87%E3%81%A7%E5%8F%96%E3%82%8A%E3%81%BE%E3%81%A8%E3%82%81%E3%81%9F-%E5%9B%BD%E7%94%A3%E7%87%83%E6%96%99%E6%9D%90%E3%81%AE%E4%BE%9B%E7%B5%A6%E6%8B%A1%E5%A4%A7%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6-%E7%B5%B1%E5%90%88%E7%89%88-%E3%82%92%E6%8E%B2%E8%BC%89%E3%81%97%E3%81%BE%E3%81%97%E3%81%9F/>

■月島機械（株）（東京）、カナツ技建工業（株）（島根）と共同で島根県と締結した「宍道湖流域下水道東部浄化センター消化ガス発電事業」に関する事業契約に基づく発電設備を建設し、3 月 23 日に発電式を実施。同事業は両社が自らの資金とノウハウを活用して発電設備を建設し、下水処理場で発生するバイオガスを島根県から購入して 20 年間の発電事業を行うというもの。消化ガス発電設備容量は 759kW（ガスエンジン 253kW × 3 台）、年間発電量は一般家庭 約 1,200 世帯相当の約 430 万 kWh。発電事業期間は 2018 年 4 月 ~ 2038 年 3 月までの 20 年間で予定。2015 年 12 月に発電設備認定を取得済みで、発電した電気は FIT を通じて電力会社に売電する【月島機械（株）：2018/03/23】

<http://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS04180/83fbfb94/e005/4b5b/9f2b/1685083244ac/20180330140010087s.pdf>

■日新バイオマス発電（株）（鳥取）ら、バイオマス発電で出る木質チップの灰に骨材を混ぜて作るコンクリートの枕木を開発。同発電所で排出される灰は 600t/年で、産業廃棄物として処理していた。昨年度から県の「リサイクル技術・製品実用化事業」の補助金を受け、県内の建設会社や米子高専、松江高専、島根大、鉄道総合研究所（東京）等と連携して有効な活用

法を研究してきた。鳥取県智頭町の第三セクター・智頭急行で一年間実験をして耐久性を実証し、建築材として販売したい考え。他に路盤の砕石や側溝の試作品も作ったといい、今後の活用を目指す【毎日新聞：2018/03/24、朝日新聞：2018/03/29】
<https://mainichi.jp/articles/20180325/k00/00m/040/020000c>
<https://www.asahi.com/articles/ASL3Q5RH7L3QPUUB01L.html>

■佐賀県佐賀市の佐賀市議会が、バイオマス産業都市特別調査委員会（12人）を設置。佐賀市は、市清掃工場から排出されるCO₂を藻類培養に活用するバイオマス事業が当初の計画通りに進んでいない。バイオマス産業都市の実現に向け、議会としても特別委で調査していくとしている【佐賀新聞：2018/03/24】
<http://www.saga-s.co.jp/articles/-/196575>

■岡山県真庭市、真庭バイオマス発電所（同市）で発電した電気の一部を新たに購入し、市内の小・中学校等計45施設で4月1日から利用するのを前に、市内にある天の川こども園で電力供給開始調印式のセレモニーを開催（3月26日）。同発電所からは既に市内の本庁舎とエスパセンターに電力供給しており、今回で47施設に大幅拡大へ【山陽新聞：2018/03/26、真庭市】
<http://www.sanyonews.jp/article/689348>
http://www.city.maniwa.lg.jp/webapps/open_imgs/info//000001297_0000040509.pdf

■北海道、森林によるCO₂吸収量の確保や排出削減などの森林吸収源対策を推進し、地球温暖化防止に積極的に貢献するため2011年3月に策定した北海道森林吸収源対策推進計画の見直しを実施。『パリ協定』が採択されたことを受け、国が新たな「地球温暖化対策計画」を2016年5月に閣議決定し、北海道は2017年3月に「北海道森林づくり基本計画」の見直しを実施。国・道による計画策定、森林資源の充実や循環利用を進める木材利用技術の進展などを踏まえ、森林の適切な整備・保全や木材・木質バイオマスの利用拡大をより一層推進し、地球温暖化防止に積極的に貢献するため、「北海道森林吸収源対策推進計画」の見直しを行うとした。計画期間は平成38（2026）年度まで【北海道：2018/03/26】
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/srk/suishinkeikaku_minaoshi/honbun.htm

■クルミ殻を利用した新バイオマス燃料「WNS（Walnut Shell）」上陸。クルミの生産量から推計される燃料WNSの発生量は162万t（推計）。そのうち中国産が79万t、米産が47万。バイオマス燃料としては期待できるポリウム【OSR No.317：2018/03/28】
<http://www.taki-repo.com/>

■岩手県盛岡市、木質バイオマスの利用と林業振興に関する具体的な取組として「木質バイオマス利用推進アクションプラン」を策定。盛岡市は、2014年に木質バイオマスエネルギーの利用推進について研究する庁内ワーキンググループである「盛岡市再生可能（木質バイオマス）エネルギー推進検討ワーキンググループ」を設置。議論を重ね、2016年2月には研究成果を「盛岡市再生可能（木質バイオマス）エネルギー推進に関する提言書」としてまとめ、市長に政策提言を行っている。今回のアクションプランはその提言内容を基に策定。今後は同プランに基づき、木質バイオマスの利用推進に向けた取組と適正な進捗管理を行うとしている【岩手県盛岡市：2018/03/29】
<http://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/keikaku/kankyokei/1022619.html>

■（株）タクマ（兵庫）、大手板紙メーカーの愛媛製紙（株）（愛媛）向け木質バイオマス燃料及びRPF混焼ボイラー発電設備を受注したと発表。同事業は（一社）環境共創イニシアチブ（SII）の平成29年度エネルギー使用合理化等事業者支援事業の採択を受けたもの。木質バイオマス燃料とRPF（古紙や廃プラスチックを固形化したもの）を石油代替燃料として利用し、工場内の電力と熱源をまかなうことを目的としている。発電規模は16,800kW。2020年9月に完成予定【（株）タクマ：2018/03/29】
<http://www.takuma.co.jp/news/2017/20180329.html>

■月島機械（株）（東京）、広島市と締結した「広島市西部水資源再生センター消化ガス発電事業」に関する事業契約に基づく発電設備を建設し、3月29日に発電式を実施。同事業は、月島機械が資金とノウハウを活用して発電設備を建設し、下水処理場で発生するバイオガスを広島市から購入して20年間の発電事業を行うもの。消化ガス発電設備の容量は1,116kW（ガスエンジン558kW×2台）。年間発電量は一般家庭約1,900世帯相当の約690万kWh。発電事業期間は2018年4月～2038年3月（20年間）を予定。2017年2月に発電設備の

認定を取得済みで、発電した電力は FIT を通じて電力会社に売電する予定【月島機械（株）：2018/03/29】

<http://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS04180/129c546e/7fd1/4a8e/8c52/96c2d2f8e1e8/20180330140057634s.pdf>

■佐賀県佐賀市のバイオマス事業の一環として、「さが藻類産業研究開発センター」が佐賀大学本庄キャンパスに開所（3月29日）。センターは市と両大学が結んだ藻類に関する研究開発協定に基づき、市が約9千万円（国が1/2補助）で設置。佐賀大と筑波大の研究者が藻類の培養、抽出、実用化など幅広く研究する【佐賀新聞：2018/03/30】

<http://www.saga-s.co.jp/articles/-/198763>

■味の素 AGF（株）（東京）が、「グリーン電力証書」の購入に関する契約を日本自然エネルギー（株）（東京）と締結。本社および営業拠点の年間全使用電力（約80万kWh）の100%グリーン電力化が実現したと発表。電力は木材を使ったバイオマス発電によるもの。契約期間は2018年4月～2021年3月まで、契約金額は非開示。この契約により同社は、①証書に記載された電力量相当のグリーン電力を利用したとみなされ、AGFグループのCO₂排出削減量として算出できるとともに、②「グリーンパワーマーク」の使用に関する権利を取得した【味の素 AGF（株）：2018/03/30】

<http://www.agf.co.jp/company/news/2018-03-30-857.html>

■木材卸の（株）ゲンボク（徳島）が、徳島県小松島市金磯町で運営している木材市場「ゲンボク市場」の敷地に出力250kWのバイオマス発電所を建設。敷地約3万3,000㎡のうちの約3,000㎡に木造平屋延べ498㎡の乾燥棟と、木造一部2階建て延べ498㎡の発電棟を建設。発電方法はガスエンジン方式を採用。乾燥棟で木材を砕いてチップ化し、乾燥させた上で発電棟で燃やす。その際発生する水素と一酸化炭素の混合ガスで発電機を駆動させる。また発電過程で出る熱で空気を温めてチップの乾燥に使い、コスト削減につなげる。チップの素材となる木材は、那賀町の山林で切り出された丸太のうち、通常なら使われない端材や山林に放置された材木などを買い取って使う。年間発電量は約200万kWで、全量を四国電力に売電する。建設費は非公表。徳島銀行と日本政策金融公庫徳島支店から融資を受けている【徳島新聞：2018/03/31】

<http://www.topics.or.jp/articles/-/29050>

■NPO 法人 PEFC アジアプロモーションズ（東京）、2018年3月末をもって閉鎖。同法人はこれまで14年間、世界最大の森林認証制度の「PEFC 森林認証プログラム」および日本の森林認証制度であり PEFC も承認している「緑の循環認証会議 SGEC」の森林認証・生産物認証（CoC 認証）の普及を通じて、世界の森林保護、林産業の繁栄に貢献してきた。SGEC との相互承認により、2018年4月以降日本における PEFC の管理運営は、「SGEC/PEFC ジャパン」に業務移管される【PEFC アジアプロモーションズ：2018/3月】

<http://www.pefcasia.org/>

■関西電力（株）、相生発電所2号機（兵庫）を休止。同社は相生発電所2号機の燃料について、現行の重油・原油から木質バイオマスへの変更の検討を行うため、三菱商事パワー（株）（東京）と共同で新会社「相生バイオエナジー（株）」を設立し、昨年4月5日に登記申請している。木質バイオマスへの燃料変更に向けた準備として相生発電所2号機を4月1日より休止することとし、電気事業法に基づき4月2日には経産省に発電事業変更届出書を提出した。同発電所の定格出力は37.5万kWで、燃料変更後は約20万kWになる予定【関西電力（株）：2018/04/02】

http://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2018/0402_1j.html

■住友林業（株）（東京）、住友大阪セメント（株）（東京）、東日本旅客鉄道（株）（東京）が共同で出資し、設立した八戸バイオマス発電（株）（青森県八戸市）の発電所が4月1日営業運転開始。燃料の木質チップは主に青森県三八・上北・下北地域の間伐材や周辺鉄道沿線の鉄道林等を地元関係者の協力を得ながら集荷する他、一部PKSも含め約13万t/年使用する予定。住友林業100%子会社のみちのくバイオエナジーから全量を調達する。住友林業フォレストサービス（株）（東京）が原木の集荷を担う。発電端出力は約27,000世帯分の電力となる12.4MW、年間発電量は8.5万MWhを想定しており、FITを通じて売電する。発電過程で生じた焼却灰は住友大阪セメントグループの八戸セメント（青森）がセメントの原料として再利用する。八戸バイオマス発電所は住友林業グループで国内4番目の発電事業【住友林業（株）：2018/04/02、日刊建設工業新聞：2018/04/04】

<https://sfc.jp/information/news/2018/2018-04-02-02.html>

<http://www.decn.co.jp/?p=98759>

■生活協同組合コープこうべ（兵庫）、家庭向けに供給している電力「コープでんき」に関し、新たに兵庫県内の6つの発電所から再生可能エネルギーを調達すると発表。新たな調達先は非営利型株式会社宝塚すみれ発電、神戸市垂水下水処理場、兵庫パルプ工業（株）と、太陽光パネルを設置しているコープこうべのグループ施設3カ所。これまではコープこうべの17カ所のグループ施設に設置した太陽光発電と、広島県の製材大手のバイオマス発電所から調達していたが、契約者の増加に伴い再生可能エネが不足する恐れがあったのと、組合員の「地元でつくられた電気を使いたい」との要望も考慮したかたち【ひょうご経済+：2018/04/06】

<https://www.kobe-np.co.jp/news/keizai/201804/0011138132.shtml>

■アジア開発キャピタル（株）（東京）および海外事業を担当する子会社の（株）につぼんインキュベーション（東京、以下「NIL」）は、NIL子会社クリアスエナジーインベストメント（株）（東京）が手がけ、東マレーシア・サラワク州で展開しているバイオマス燃料の日本向け輸出事業において、3月25日にその初荷となるPKSを無事出荷したことを公表。4月より始まる2018年度は10万tのPKS出荷を予定【JJJ.COM:2018/04/06】

<https://www.jiji.com/jc/article?k=000000006.000027633&g=prt&ct=ga>

■田島山業（株）（大分）、原木の先端や枝葉部分をバイオマス発電用に山中でチップに加工できる専用車を開発。NEDOのモデル事業の認定を受け、滋賀県の車両メーカー富士車輜（株）と提携して開発した。専用車（チップカー・2t）はごみ収集車をベースにしており、特殊カッターで枝葉などを粉碎して木材チップ（2～5cm大）にし、ごみ収集と同じ手法で圧縮できるようになっている。加工せずに運ぶ場合と比べ、輸送効率は約3倍に。4月中旬には4tのチップカーを導入し経費を検証する。将来的には近隣林業者からも林地残材を収集し一度にバイオマス発電所に輸送することで、チップ製造・輸送費をさらに圧縮させる。日田市内を含めた近隣のバイオマス発電所への販売を目指す【大分合同新聞：2018/04/07】

<https://www.oita-press.co.jp/1010000000/2018/04/07/JD0056793273>

■国交省、河道内の樹木伐採など河川の維持管理にPPP（Public Private Partnershipの略）といった官民連携を活用した新たな取

り組みを開始。先行モデルの東北地方整備局山形河川国道事務所では、河道内の樹木管理のビジネス展開を目的とした「最上川官民連携プラットフォーム」を設置。3月14日に初弾会合を開催し、民間事業者側では地元建設企業の那須建設とその関連会社である共栄建運、木材加工を手がけるエコファーム長井と北越フォレスト、木質バイオマス発電企業のNCKながいグリーンパワーが出席している。木材の利用ニーズがある民間企業に伐採・資源化してもらうことで、直営で伐採していた場合と比べ9割以上のコスト削減を目指す。同省はモデル事業を踏まえて取り組みの全国展開を見据える。地域の建設業者にとっては伐採を請け負うだけでなく、木質バイオマス発電所の整備など新たなビジネスモデルへの参画も見込まれる【建設通信新聞：2018/04/09】

<https://www.kensetsunews.com/archives/177733>

■（一社）日本木質バイオマスエネルギー協会（東京）、「平成29年度 木質バイオマス利用支援体制構築事業」として実施した各種事業の報告書をウェブサイトに掲載。同協会が林野庁の補助事業である「平成29年度木質バイオマス利用支援体制構築事業（燃料の安定供給体制の強化／相談・サポート体制の確立）」を通じて、木質バイオマスのエネルギー利用に関する各種事業を実施した内容についてまとめたもの。2月28日にビッグサイトで開催した成果報告会当日の報告資料も同サイトで閲覧可【（一社）日本木質バイオマスエネルギー協会：2018/04/12】

<https://www.jwba.or.jp/2018/03/23/%E5%B9%B3%E6%88%9029%E5%B9%B4%E5%BA%A6-%E6%9C%A8%E8%B3%AA%E3%83%90%E3%82%A4%E3%82%AA%E3%83%9E%E3%82%B9%E5%88%A9%E7%94%A8%E6%94%AF%E6%8F%B4%E4%BD%93%E5%88%B6%E6%A7%8B%E7%AF%89%E4%BA%8B%E6%A5%AD-%E6%88%90%E6%9E%9C%E5%A0%B1%E5%91%8A%E4%BC%9A%E3%81%AE%E8%B3%87%E6%96%99%E3%82%92%E6%8E%B2%E8%BC%89%E3%81%97%E3%81%BE%E3%81%97%E3%81%9F/>

■（公財）自然エネルギー財団（東京）、「日本のバイオエネルギー戦略の再構築 バイオエネルギー固有の役割発揮に向けて」を公表。日本のバイオエネルギー政策や市場の課題を解決し、将来の方向性を示すためにバイオエネルギーの基本特性を概観するとともに、バイオエネルギーの利用で先行する欧州の経験を整理。その上で日本のバイオエネルギー戦略の再構築のために長期的なビジョンの明確化を行うとともに、利用分野ご

との当面の戦略を示している提言となっている【(公財) 自然エネルギー財団：2018/04/13】

<https://www.renewable-ei.org/activities/reports/20180413.html>

■林野庁、「平成 30 年民間団体に対する林野庁補助事業の補助金交付候補者について（第 1 回公募分）」ウェブサイトで公表【林野庁：2018 年】

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/index.html>

■NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク (BIN) (千葉)、「バ

イオマス白書 2017」を発行。2017 年版のトピックスは「1 再生可能エネルギー電力買取制度 (FIT) の変更と概況」、「2 固体バイオマスの持続可能性」、「3 今、木質バイオマスエネルギー利用推進に必要な方策とは」。国内外の情報や写真を多数掲載。ウェブサイト版は閲覧可、小冊子版 (ダイジェスト版、A 4 版フルカラー 28p) は 1 冊 200 円 (送料・税込) で、BIN ウェブサイトより注文可【BIN：2018 年】

<http://www.npobin.net/>

※OSR：バイオマス・再可エネ等の専門情報誌「オンサイト・レポート」の略

2. ペレット関連情報

■伊藤忠商事 (株) (東京)、大阪ガス (株) (大阪)、三井造船 (株) (東京) の 3 社共同出資により 2017 年 9 月に設立した「市原バイオマス発電 (株) (千葉)」が、3 月 14 日に三井造船千葉事業所 (千葉県市原市) 内の建設予定地において起工式を挙げる。起工式には共同出資 3 社の代表取締役社長に加え、事業のプロジェクトファイナンスを組成する (株) 日本政策投資銀行 (DBJ、東京)、(株) 千葉銀行 (千葉) ほか約 100 名が出席。同発電所は発電容量が 49.9MW、燃料は PKS と木質ペレットを使用する。三井造船が施工および運転・保守、伊藤忠商事がバイオマス燃料の供給、それに大阪ガスの発電所運営の知見を組み合わせ、各社の強みを生かした安定的な事業運営を行うとしている。DBJ は 2017 年 12 月に、同発電所に対して千葉銀行と共同でプロジェクトファイナンスを組成し、融資契約を締結。融資総額は約 178 億円。2020 年 10 月運転開始予定【伊藤忠商事 (株)：2018/03/14、環境ビジネスオンライン：2018/03/15】

<https://www.itochu.co.jp/ja/news/press/2018/180314.html>

<https://www.kankyo-business.jp/news/016958.php>

■東日本大震災で被災した宮城県石巻市雲雀野地区に石炭バイオマス混焼発電所が完成し、現地で竣工式を開催 (3 月 16 日)。日本製紙 (株) (東京) と三菱商事パワー (株) (東京) が出資した日本製紙石巻エネルギーセンター (石巻市) が建設し、2017 年 9 月から総合試運転を行ってきたが、2018 年 3 月 1 日からは営業運転を開始していた。発電所の敷地面積は 11 万 2,000 m²。発電出力は 14 万 9,000kW、年間発電量は一般家庭 30 万世帯分相当で、(株) 関電エネルギーソリューション

(大阪) に販売する。燃料の石炭は主にオーストラリア、木質ペレットはカナダやベトナムからそれぞれ輸入し、国産未利用材も活用。木質バイオマスは 30%混焼する。総投資額は約 440 億円【日本製紙 (株)：2018/03/16、河北新報、日本経済新聞：2018/03/17】

<http://www.nipponpapergroup.com/news/year/2018/news180316004081.html>

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZ028261910W8A310C1TJ1000/?ct=ga>

http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201803/20180317_12021.html

■くしま木質バイオマス (株) (宮崎県串間市) が昨年 5 月から建設を進めてきた「大生 (おおばえ) 黒潮発電所」(同) が完成し、3 月 24 日に竣工式を開催。同発電所は国内初となるペレット工場併設型 2,000kW 未満の小規模発電所。木質ペレット製造プラントの成型ラインを現場竣工したのは旭機械 (株) (岩手)。成型機は CPM 社製リングダイが、乾燥機はステラ社製のベルトドライブタイプが採用された。地域産出の木材 (原木約 19,000 t/年) で製造したペレットを燃料に、独ブルクハルト社製小型高効率木質バイオマス熱電併給システム (10 基) で発電 (1,940 kW)。年間発電量は一般家庭の約 4,000 世帯相当で、FIT を通じて九州電力 (株) (福岡) に全量売電する。発電時の排熱や木材加工時の端材処理により発生する熱を米アクセスエナジー社製温水バイナリー発電システム (1 基) やペレット加工時の乾燥に活用し、工場全体の運用コストを低減する。発電設備の運転・管理を担うくしま木質バイオマスは (一

社)グリーンファイナンス推進機構(東京)、(株)洗陽電機(兵庫、2018年4月1日よりシン・エナジー(株)に社名変更)のほか、大王テクノ(株)(宮崎県串間市)、串間森林建設(有)(同)、南国殖産(株)(鹿児島)が出資して設立する特別目的会社(SPC)。設計、施工は洗陽電気が実施。同発電所は本格稼働に向け、今後数週間かけて細かい調整を行う予定【OSR No.316:2018/03/14、PR TIMES:2018/03/15、シン・エナジー(株):2018/03/26】

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000016.000025041.html>

<https://www.symenergy.co.jp/news/release/20180326-2128.html>

確認。併せて定格負荷でバイオマス混焼比率34%を達成するとともに部分負荷では同50%を達成したことも実証。さらなる引き上げも可能とのこと。試運転後、4月1日より本格運転する予定【相馬エネルギーパーク合同会社:2018/03/26、福島民報:2018/03/27、三菱日立パワーシステムズ(株):2018/03/29】

<http://soma.energy-park.jp/files/20180326.pdf>

<http://www.minpo.jp/news/detail/2018032750295>

<https://www.mhps.com/jp/news/20180329.html>

■(一財)新エネルギー財団、第6回新エネルギー産業会議において、政府関係等関係各位に意見具申を行うため、各種「新エネルギー」の導入促進に関する提言を取りまとめ。そのうちの一つ「バイオマスエネルギーの利活用に関する提言」の内容は、大きくは(1)国内森林資源の積極的な利用に向けた提言、(2)国内森林資源の効率的な活用に向けた提言、(3)バイオガス利用の加速化に向けた提言の三つに分けられており、それぞれの現状、課題点、提言がまとめられている。(1)には、「FIT制度導入と共に海外からの木質ペレット、パーム油かす、パーム核油かすの輸入量の増加が著しいという状況が発生している」との指摘が含まれている【(一財)新エネルギー財団:2018/3月】

http://www.nef.or.jp/introduction/teigen/te_h29.html

■EuroStove(〔有〕河西)(神奈川)、テルモロッシのペレットストーブ、ペレットボイラーの価格改定について同社ウェブサイト以案内。2018年4月より改訂されるとのことで、サイトに価格改定表を掲示[EuroStove:2018/04/01]

<https://www.pellet-stove.jp/>

■相馬エネルギーパーク合同会社(本社・東京)が福島県相馬市の相馬中核工業団地に建設を進めていた「相馬石炭・バイオマス発電所」が竣工し、3月26日に現地で落成式。同社はオリックスグループが100%出資した会社。最大出力は112,000kWで、一般家庭約23万世帯分の年間消費電力に相当する。発電した電気は事業所向けに売電する。燃料は石炭と木質ペレット。プラント建設のEPCを担当した三菱日立パワーシステムズ(MHPS)(株)(東京)が熱量比にして最大34%の割合で混焼させることに成功。バイオマス混焼試験は2018年1月から取り組んできたもので、試験ではまず設計時の計画通りにバイオマス混焼比率30%で安定的に発電運転できることを

■住友重機械工業(株)(東京)、西日本プラント工業(株)(福岡)から75MW級のバイオマス専焼発電設備を受注したと発表(3月30日)。同設備は、九電みらいエネルギー(株)(福岡)、西日本プラント工業と九電産業(株)(福岡)の九州電力グループ企業3社が共同で設立した下関バイオマスエナジー合同会社(山口)が計画する木質バイオマス発電所(山口県下関市に建設予定)に納入するもの。主燃料は主に東南アジアやカナダなどから輸入する木質ペレットやPKSで、約30万t/年使用する。住友重機械工業は循環流動層(CFB)ボイラ(再熱方式)を提供し、西日本プラント工業がEPC(設計・調達・建設)を行う。発電端出力は74,980kW。年間発電量は、一般家庭約14万世帯分相当の約5億kWhの見込み。2022年1月運転開始予定【住友重機械工業(株):2018/03/30、日経BP社:2018/04/05】

<http://www.shi.co.jp/info/2017/6kgpsq00000040p0.html>

<http://tech.nikkeibp.co.jp/dm/atcl/news/16/040510972/?ST=msb>

■四国電力(株)(香川)、宮城県仙台市仙台塩釜港における石炭バイオマス混焼発電所(発電規模:11.2万kW、石炭と木質ペレットを混焼)計画の検討取り止めについてプレスリリース。住友商事(株)(東京)と共同で事業化の可能性について検討するとともに、2017年3月以降、仙台市環境影響評価条例に基づく環境影響評価手続きを進めていたが、同計画には十分な事業性が見込めないと判断。計画については住友商事(株)が引き続き検討を進める【四国電力(株):2018/04/10】

<http://www.yonden.co.jp/press/re1804/data/pr006.pdf>

3. イベント情報 (国内)

◎：木質ペレット燃料、ストーブ、ボイラの関連イベント

◆国際環境 NGO FoE Japan、他 公開セミナー「ESG時代の責任ある木材調達と製品づくりとは？～SDGsの達成に向けた木材デューデリジェンスを考える～」

月日 2018年4月26日(木)

場所 早稲田大学大隈記念講堂小講堂(東京都新宿区)

http://fairwood.jp/news/pr_ev/2018/180426_ev_seminar.html

◆(一社)木のいえ一番振興協会「森と木のいえMIRAIシンポジウム」

月日 2018年4月26日(木)

場所 風来講堂(東京都渋谷区)

http://www.kinoie-1ban.or.jp/documents/pdf-action2_9_1.pdf

◆企画展「くまのもの 隈研吾とささやく物質、かたる物質」

開催期間 2018年3月3日(土)～5月6日(日)

場所 東京ステーションギャラリー(東京都千代田区)

<https://gqjapan.jp/life/news/20180208/kengo-kuma-a-lab-fo-r-materials/page/6>

◆ボルネオ保全学生グループ SGBC「中高生によるサステナブル・ラベルシンポジウム～消費を変えて熱帯雨林の減少を食い止めよう!～」

月日 2018年5月6日(日)

場所 JICA 地球ひろば(東京都新宿区)

<https://www.facebook.com/events/1932523366798824/>

◆長野県環境部環境エネルギー課 地球温暖化対策・自然エネルギー研究会講演会

・(伊那会場)「地球温暖化対策計画から始まる持続可能な地域づくり(仮)」

月日 2018年5月7日(月)

場所 伊那合同庁舎講堂(長野県伊那市)

・(長野会場)「加速する世界史的なエネルギー大変革のもとで地方自治体に期待される役割(仮)」

月日 2018年5月9日(水)

場所 長野県庁講堂(長野県長野市)

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kensei/soshiki/soshiki/kenc/ho/kankyoene/documents/tirasi.pdf>

◎リード エグジビション ジャパン「第2回関西次世代農業EXPO～植物工場・ITなどの最新技術展～」

月日 2018年5月9日(水)～11日(金)

場所 インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区)

<http://www.agri-next.jp/kansai/>

◆林野庁第28回森と花の祭典ー「みどりの感謝祭」式典併催行事「みどりとふれあうフェスティバル」

月日 2018年5月12日(土)～13日(日)

場所 日比谷公園にれのき広場等(東京都千代田区)

http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sin_riyou/180202.html

◎CMT「9th Biomass Pellets Trade & Power 第9回バイオマス・ペレット会議～貿易と発電～」

月日 2018年5月14日(月)～17日(木)

場所 東京マリオットホテル(東京都品川区)

<http://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=180501&>

◆イーズ未来共創フォーラム 異業種勉強会 49回 資源エネルギー庁担当者に聞く「2050年エネルギーシナリオ」とは?

月日 2018年5月15日(火)

場所 東京都内

https://www.es-inc.jp/network/forum/2018/nwk_id009459.html

◆NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク拡大研究会2018「持続可能なバイオマス燃料を認証するサステナブル・バイオマス・プログラム(SBP)の日本への適用の可能性について」

月日 2018年5月16日(金)

場所 地球環境パートナーシッププラザ(国連大学1F)(東京都渋谷区)

<http://www.npobin.net/apply/>

◆東京都「第42回全国育樹祭 都民育樹行事『親子で楽しむ育樹体験@おおしま』」

月日 2018年5月20日(日)

場所 東京都大島町内

<http://www.metro.tokyo.jp/tosei/hodohappyo/press/2018/03/19/07.html>

◆NPO 法人農都会議 バイオマス WG 5月勉強会「エネルギー基本計画を考える～エネルギー政策のあり方、再エネをどう増やすか～」

月日 2018年5月21日(月)

場所 港区神明いきいきプラザ 4階集会室A (東京都港区)

<http://blog.canpan.info/bioenergy/archive/198>

◆日報ビジネス(株)「2018 NEW 環境展(N-EXPO 2018)/地球温暖化防止展」

月日 2018年5月22日(火)～25日(金)

場所 東京ビッグサイト 有明 東展示棟 (東京都江東区)

https://www.nippo.co.jp/n-expo018/ne18_b.htm

◆日報ビジネス(株)「2018 STOP 地球温暖化! 推進フォーラム」

月日 2018年5月22日(火)～25日(金)

場所 東京ビッグサイト「2018 地球温暖化防止展」東1展示ホール内 (東京都江東区)

<http://www.nippo.co.jp/stop-ondanka18/forum.htm>

◆NPO 法人バイオマス産業社会ネットワークシンポジウム「持続可能なバイオマスの要件とは～経済循環とLCAの視点から考える～」

月日 2018年5月25日(金)

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟 第一ミーティングルーム (東京都渋谷区)

<http://www.npobin.net/apply/>

◆(特非)日本環境倶楽部 総会講演会「『パリ協定、SDGsの真意が理解できない日本という国』～新しい日本企業の滅亡シナリオか～」

月日 2018年5月25日(金)

場所 (株)NTT データ エグゼクティブセミナールーム (東京都江東区)

<https://www.kankyoclub.or.jp/event/1805-1.html>

◆国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 森林講座「南の島の希少種と外来種の話 —9割の人が知らない惨

状一」

月日 2018年5月26日(土)

場所 森林総合研究所多摩森林科学園森の科学館2階(東京都八王子市)

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2018/20180526tamalec/index.html>

◎バイオマスエキスポ実行委員会「バイオマスエキスポ2018」

月日 2018年5月30日(水)～6月1日(金)

場所 東京ビッグサイト東ホール (東京都江東区)

<https://www.biomassexpo.info/expo/%E3%83%90%E3%82%A4%E3%82%AA%E3%83%9E%E3%82%B9%E3%82%A8%E3%82%AD%E3%82%B9%E3%83%9D2018/>

◆(特非)木の建築フォーラム 第24回 公開フォーラム「災害をのり越える林業と木の建築」

月日 2018年6月3日(日)

場所 東京大学農学部弥生講堂一条ホール (東京都文京区)

<http://www.forum.or.jp/>

◆NPO 法人農都会議 バイオマス WG/農都交流・地域支援 G 総会記念フォーラム「最新のバイオマスガス化発電設備の動向～活況を呈しているバイオマスガス化発電設備の活用を考える」

月日 2018年6月4日(月)

場所 港区神明いきいきプラザ 4階集会室A (東京都港区)

<http://blog.canpan.info/bioenergy/archive/199>

◆岐阜県「ぎふの木フェスタ2018」

月日 2018年6月9日(土)～10日(日)

場所 岐阜メモリアルセンター「芝生広場」(岐阜県岐阜市)

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shinrin/mokuzai-sangyo/11545/gifunoki_boshu.html

◆NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク第175回研究会「2017-2018年のバイオマス利用の動向」

月日 2018年6月16日(土)

場所 地球環境パートナーシッププラザ (東京都渋谷区)

<http://www.npobin.net/apply/>

◆森の映像祭実行委員会「森の映像祭」(みどり・森林・山村振興 映像祭)上映会

月日 2018年6月16日(土)

場所 木材・合板博物館(東京都江東区)

<http://morinoeizo.com/archives/13>

◆グランド再生可能エネルギー2018 国際会議組織委員会「グランド再生可能エネルギー2018 国際会議」

月日 2018年6月17日(日)~22日(金)

場所 パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)

<http://www.grand-re2018.org/>

◆再生可能エネルギー協議会「GRAND RENEWABLE ENERGY 2018 INTERNATIONAL EXHIBITION

第13回再生可能エネルギー世界展示会(グランド再生可能エネルギー2018 国際会議併設展示会)」

月日 2018年6月20日(水)~22日(金)

場所 パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)

<http://www.renewableenergy.jp/2018/>

◆地方創生バイオマスサミット実行委員会「地方創生バイオマスサミット」

月日 2018年7月5日(木)

場所 イイノホール(東京都千代田区)

<https://w-pellet.org/2018/04/04/7e6%9c%885e6%97a5%ef%bc%88e6%9ca8ef%bc%89e3%80%8ce5%9cb0e6%96%b9e5%89b5e7%949fe3%83%90e3%82a4e3%82aae3%83%9e3%82b9e3%82b5e3%83%9fe3%83%83e3%83%88e3%80%8de9%96%8be5%82%ac/>

◆(公社)化学工業会、他「第1回 産業廃棄物リサイクル技術展」

月日 2018年7月18日(水)~20日(金)

場所 東京ビッグサイト 東ホール(東京国際展示場)(東京都江東区)

<https://www.jma.or.jp/set/outline/recycle.html>

◆リードエグジビションジャパン(株)「関西スマートエネルギーWeek 2018」

月日 2018年9月26日(水)~28日(金)

場所 インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区)

<http://www.wsew.jp/>

◎リードエグジビションジャパン(株)「関西スマートエネルギーWeek 2018内『第3回 関西バイオマス発電展』」

月日 2018年9月26日(水)~28日(金)

場所 インテックス大阪(大阪府大阪市住之江区)

<http://www.bm-kansai.jp/ja/Home/>

◆世界循環経済フォーラム 2018

月日 2018年10月22日(月)~23日(火)

場所 パシフィコ横浜国際会議場(神奈川県横浜市)

<http://www.env.go.jp/press/105046.html>

■リードエグジビションジャパン(株)「スマートエネルギーWeek 2019」

月日 2019年2月27日(水)~3月1日(金)

場所 東京ビッグサイト(東京都江東区)

<http://www.reedexpo.co.jp/ja/Expo/207372/Week>

◎リードエグジビションジャパン(株)「第4回 国際バイオマス発電展」

月日 2019年2月27日(水)~3月1日(金)

場所 東京ビッグサイト(東京都江東区)

<http://www.reedexpo.co.jp/ja/Expo/1166848>

◎フジサンケイ ビジネスアイ(日本工業新聞社)

・「次世代森林産業展 2019 FORESTRISE 2019 Innovative & Integrative Woods Industries」

・「バイオマスエキスポ 2019 Nagano」

月日 2019年8月1日(木)~8月3日(土)

場所 ビッグハット/若里ホール(長野県長野市)

<http://www.forestrise.jp/>

4. イベント情報 (海外)

◆7th Annual Platts Geneva Biofuels Conference

月日 2018年4月26日(木)

場所 ジュネーブ(スイス)

<https://www.platts.com/events/emea/eu-biofuels/index>

◆日本インド産業・エネルギー・セミナー Japan-India Industry and Energy Seminar

月日 2018年5月1日(火)

場所 ニューデリー(インド)

http://www.nedo.go.jp/events/AT09_100056.html

◆All-Energy Exhibition and Conference 2018

月日 2018年5月2日(水)~3日(木)

場所 グラスゴー(イギリス)

www.all-energy.co.uk

◆ICCI 2018 : 24th International Energy & Environment Fair & Conference

月日 2018年5月2日(水)~4日(金)

場所 イスタンブール(トルコ)

<http://www.icci.com.tr/en>

◆5th International Conference on Renewable Energy Gas Technology, REGATEC 2018

月日 2018年5月3日(木)~4日(金)

場所 トゥールーズ(フランス)

<http://regatec.org/>

◆RoEnergy South-East Europe

月日 2018年5月9日(水)~11日(金)

場所 ブカレスト(ルーマニア)

<http://bucuresti.roenergy.eu/>

◎EUBCE 2018 26th European Biomass Conference & Exhibition

月日 2018年5月14日(月)~18日(金)

場所 コペンハーゲン(デンマーク)

<http://www.eubce.com/home.html>

◆IFAT World's Leading Trade Fair for Water, Sewage, Waste and

Raw Materials Management

月日 2018年5月14日(月)~18日(金)

場所 ミュンヘン(ドイツ)

<https://www.ifat.de/index-2.html>

◆EURACTIV Heating and cooling Towards a fossil-free reality?

月日 2018年5月22日(火)

場所 ブリュッセル(ベルギー)

http://www.aebiom.org/wp-content/uploads/2018/03/EURACTIV-Forum-Heating-and-Cooling-programme.pdf?utm_source=BUSINESS+%28-+policy%29&utm_campaign=486d90701f-EMAIL_CAMPAIGN_2018_03_13&utm_medium=email&utm_term=0_bf7c58cc01-486d90701f-245868161

◆Oleofuels 2018

月日 2018年6月6日(水)~7日(木)

場所 ヘルシンキ(フィンランド)

<http://www.wplgroup.com/aci/event/oleofuels/>

◎Argus Biomass Asia 2018

月日 2018年6月6日(水)~7日(木)

場所 シンガポール(シンガポール)

<http://www.argusmedia.com/asia-biomass/>

◆Expo Biogaz

月日 2018年6月6日(水)~7日(木)

場所 ストラスブール(フランス)

<https://www.expo-biogaz.com/en/the-exhibition>

◆ASEAN SUSTAINABLE ENERGY WEEK

月日 2018年6月6日(水)~9日(土)

場所 バンコク(タイ)

<http://www.asew-expo.com/Home.aspx>

◆Advanced Biofuels Conference

月日 2018年6月11日(月)~13日(水)

場所 ネブラスカ州オマハ(USA)

<http://www.advancedbiofuelsconference.com/ema/DisplayPage.aspx?pagelid=Home>

◆2018 International Fuel Ethanol Workshop & Expo

月日 2018年6月11日(月)～13日(水)

場所 ネブラスカ州オマハ(USA)

<http://www.fuelethanolworkshop.com/ema/DisplayPage.aspx?pageld=Home>

◆オーストリア・シュタイアーマルク州、ピヒル森林研修所「日本人向けバイオマス技術特別講座」

月日 2018年7月2日(月)～6日(金)

場所 ピヒル森林研修所(オーストリア・シュタイアーマルク州)

http://www.advantageaustria.org/jp/oesterreich-in-japan/news/local/20180702_Pichl.ja.html

◆UK AD and World Biogas Expo 2018

月日 2018年7月11日(水)～12日(木)

場所 バーミンガム(UK)

<http://adbioresources.org/biogastradeshows/>

◆POWER-GEN AFRICA

月日 2018年7月17日(火)～19日(木)

場所 ヨハネスブルグ(南アフリカ共和国)

<http://www.powergenafrika.com/index.html>

◆INTERFOREST 2018

月日 2018年7月18日(水)～22日(日)

場所 ミュンヘン(ドイツ)

<https://exhibitors.interforst.com/en/>

◆10th Asia Sustainable Oil Palm Summit

月日 2018年7月30日(月)～31日(火)

場所 バリ(インドネシア)

<http://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=180724&>

◆The 7th Asia-Pacific Biomass Energy Exhibition (APBE 2018)

月日 2018年8月16日～18日

場所 広州市(中国)

<http://www.apbechina.com/index.php?lang=en>

◆クラーゲンフルター・ホルツメッセ木材展示会

月日 2018年8月29日(水)～9月1日(土)

場所 ケルンテン州クラーゲンフルト市(オーストリア)

<http://www.forestrise.jp/KLAGENFURT/>

◆Finn METKO 2018

月日 2018年8月30日(木)～9月1日(土)

場所 ヤムサ(フィンランド)

<https://www.finnmetko.fi/pages/in-english/information-for-the-exhibitors.php>

◎Advanced Biofuels Conference

月日 2018年9月18日(火)～20日(木)

場所 ヨーテボリ(スウェーデン)

<https://www.svebio.se/en/events/advanced-biofuels-conference/>

◆ASIA POWER WEEK

月日 2018年9月18日(火)～20日(木)

場所 ジャカルタ(インドネシア)

<http://www.asiapowerweek.com/en/index.html>

◆2nd Biomass Trade & BioEnergy Africa

2018年10月2日(火)～3日(水)

場所 ヨハネスブルグ(南アフリカ共和国)

<http://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=181026&>

◎USIPA's EXPORTING PELLETS CONFERENCE

月日 2018年10月8日(月)～10日(水)

場所 イリノイ州シカゴ(USA)

<http://www.usipaconference.com/conference/announcement>

◆The 10th PALMEX Indonesia 2018

月日 2018年10月9日(火)～11日(木)

場所 メダン(インドネシア)

<http://www.palmoilexpo.com/>

◆International Biogas Congress & Expo

月日 2018年10月11日(木)～12日(金)

場所 ベルリン(ドイツ)

http://www.bioenergy-news.com/conference/biogas/biogas_ind

[ex.php](#)

◎International Biomass Congress & Expo

月日 2018年10月11日(木)～12日(金)

場所 ベルリン (ドイツ)

http://www.bioenergy-news.com/conference/biogas/biogas_index.php

◆Biofuels International Conference & Expo

月日 2018年10月11日(木)～12日(金)

場所 ベルリン (ドイツ)

http://www.bioenergy-news.com/conference/biogas/biogas_index.php

◆IBBK Biogas : Science Meets Practice, international conference with trade exhibition and excursion 'Progress in the treatment and use of manure and digestate

月日 2018年10月16日(火)～17日(水)

場所 シュヴェービッシュ・ハル (ドイツ)

<http://www.ibbk-biogas.de/en-gb/schedule>

◆International Power Industry, Energy Efficiency, Infrastructure and Environmental Technology Fair

月日 2018年10月19日～21日

場所 リガ、キプサラ地区 (ラトビア共和国)

<http://www.bt1.lv/ee/eng/>

◆ECOMONDO

月日 2018年11月6日(火)～9日(金)

場所 リミニ (イタリア)

<https://en.ecomondo.com/>

◆European Biomass to Power

月日 2018年11月7日(水)～8日(木)

場所 スtockホルム (スウェーデン)

<http://www.wplgroup.com/aci/event/european-biomass-to-power/>

◆HEATEC Shanghai International Exhibition on Heating

月日 2018年11月28日(水)～30日(金)

場所 上海 (中国)

<https://www.heatecchina.com/Heatec17/Home/lang-eng/Information.aspx>

◆ALGAEUROPE 2018

月日 2018年12月4日(火)～6日(木)

場所 アムステルダム (オランダ)

<http://algaeurope.org/>

5. 平成30年度ペレットストーブ、ボイラ補助金情報

※締切や公募の条件等の詳細は各自自治体にお問い合わせください。

◇：ストーブ

◆：ストーブ・ボイラ共

【北海道】

◇旭川市「旭川市地域エネルギー設備等導入促進事業補助金」

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/271/290/291/p005154.html>

※第1回：2018年4月23日(月)～5月18日(金)迄

※第2回 2018年8月20日(月)～9月14日(金)迄

◇網走市「網走市住環境改善資金補助制度」

<http://www.city.abashiri.hokkaido.jp/060soshiki/200kensetsukenchiku/juukankyokaizen.html>

◇恵庭市「平成30年度恵庭市低炭素まちづくり促進事業補助金」

<http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/www/contents/1489642979603/index.html>

◇帯広市「平成30年度新エネルギー導入促進補助金」

<http://www.city.obihoro.hokkaido.jp/shiminkanyoubu/kankyoka/h25subsidy02.html>

◇猿払村「平成30年度猿払村新エネ・省エネ設備等導入促進

補助金」

<http://www.vill.sarufutsu.hokkaido.jp/hotnews/detail/00002272.html>

【青森県】

◇五所川原市「五所川原市新エネルギー設備導入促進事業」

<http://www.city.goshogawara.lg.jp/kurashi/kurashi/2016-0125-1259-100.html>

【宮城県】

◇栗原市「平成 30 年度栗原市住宅用省エネルギー機器導入支援事業補助金」

<http://www.kuriharacity.jp/index.cfm/10,50899,52,1.html>

◆仙台市「民間防災拠点施設への再生可能エネルギー等導入補助」

<http://www.city.sendai.jp/kankyo/jigyosha/kankyo/hozen/kobo.html>

◆登米市「平成 30 年度住宅用新・省エネルギー設備導入支援事業補助金」

<http://www.city.tome.miyagi.jp/kankyo/shisejoho/machizukuri/kankyo/hojose/jyuutakuyosinsyouenerugi/index.html>

【山形県】

◆鶴岡市「平成 30 年度鶴岡市再生可能エネルギー設備普及促進事業費補助金」

<http://www.city.tsuruoka.lg.jp/seibi/kankyo/recycleenergy/kankyoene.html>

◆村山市「木質バイオマス燃焼機器設置事業補助」

<https://www.city.murayama.lg.jp/kurashi/josei/josei/biomass.html>

◆舟形町「舟形町再生可能エネルギー設備等導入設置費補助金」

<http://www.town.funagata.yamagata.jp/docs/2013010900015/>

【福島県】

◇福島県「平成 30 年度木質バイオマス利用ストーブ普及支援

事業」

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/sutobu.html>

※募集期間は 6 月 1 日から。

◇いわき市「平成 30 年度いわき市環境負荷軽減機器導入促進補助制度」

<http://www.city.iwaki.fukushima.jp/www/contents/1517549231702/index.html>

◇喜多方市「平成 30 年度喜多方市住宅用再生可能エネルギー設備等設置費補助金」

<https://www.city.kitakata.fukushima.jp/soshiki/kikaku/14385.html>

◇田村市「平成 30 年度新エネルギー導入補助（太陽光発電システム等）」

<http://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/2/sinene30.html>

◇西会津町「再生可能エネルギー設備等設置費補助事業」

<https://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/soshiki/2/20.html>

◇古殿町「古殿町新エネルギー設備設置費補助金」

<http://www.town.furudono.fukushima.jp/kurashi/jyuutaku-tochikoutu/taiyoukouhatuden/11>

◇柳津町「平成 30 年度住宅用新エネルギー設備等設置費補助金」

<http://www.town.yanaizu.fukushima.jp/docs/2015021600069/>

【栃木県】

◇鹿沼市「平成 30 年度 鹿沼市家庭用『省・創・蓄』エネルギー設備導入報奨金」

<https://www.city.kanuma.tochigi.jp/0007/info-0000000935-0.html>

◇さくら市「平成 30 年度さくら市再生可能エネルギー利用機器設置費補助金」

<http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/soshiki/15/saiseikanouh30.html>

◇那珂川町「平成 30 年度那珂川町低炭素まちづくり推進設備

等導入事業費補助金」

<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/30section/020taisaku/02news/teitan2018-0402-1526-23.html>

◇那須烏山市「平成 30 年度再生可能エネルギー機器設置費補助金制度」

<http://www.city.nasukarasuyama.lg.jp/index.cfm/7,19018,95,187.html>

◇益子町「益子町住宅用木質バイオマスストーブ設置費補助金」

<http://www.town.mashiko.tochigi.jp/page/page001518.html>

【群馬県】

◇川場村「川場村木質系エネルギー導入促進事業費補助金」

http://www.vill.kawaba.gunma.jp/d1w_reiki/42190250005500000MH/42190250005500000MH/42190250005500000MH.html

◇沼田市「平成 30 年度沼田市住宅用再生可能エネルギーシステム設置補助金」

<http://www.city.numata.gunma.jp/life/kankyo/taiyoko/1003684.html>

◇みどり市「平成 30 年度みどり市住宅用新エネルギーシステム等設置補助事業」

<http://www.city.midori.gunma.jp/www/contents/1490079430266/index.html>

【埼玉県】

◇小鹿野町「小鹿野町木質バイオマスストーブ等設置費補助金」

<http://www.town.ogano.lg.jp/menyu/seikatu/mokusitubaio/top.html>

【千葉県】

◇香取市「住宅用省エネルギー設備設置補助金制度（平成 30 年度）」

<https://www.city.katori.lg.jp/living/kankyohozen/hojokinseido.html>

※対象は薪ストーブのみ

◆山武市「山武市木質バイオマス燃料利活用補助金」

<http://www.city.sammu.lg.jp/soshiki/13/stove-hojo1.html>

【東京都】

◆東京都「東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業」

http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/policy_others/municipal_support/current.html

◇八王子市「H30 年度 再生可能エネルギー利用機器設置費補助制度」

<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/life/004/a546973/a871645/p007132.html>

【神奈川県】

◇清川村「木質バイオマスストーブ設置補助事業」

<http://www.town.kiyokawa.kanagawa.jp/soshiki/zeimujumin/430.html>

【新潟県】

◇阿賀町「阿賀町ペレットストーブ購入補助金」

http://www.town.aga.niigata.jp/reiki/reiki_honbun/r174RG0000795.html

◇糸魚川市「糸魚川市ペレットストーブ設置事業補助金」

<http://www.city.itoigawa.lg.jp/dd.aspx?menuid=5637>

◇魚沼市「再生可能エネルギー普及促進事業」

<http://www.city.uonuma.niigata.jp/docs/2017031300052/>

◆柏崎市「ECO2 プロジェクト」

www.city.kashiwazaki.lg.jp/machi/kankyo/eco2/index.html

◇上越市「平成 30 年度住宅リフォーム促進事業」

<http://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kenjuu/h30reform-1.html>

◆十日町市「十日町市再生可能エネルギー活用促進費補助金」

http://www.city.tokamachi.lg.jp/kurashi_tetuduki/A014/A019/1522147909800.html

◆長岡市「平成 30 年度 長岡市省エネルギー設備等設置事業補助制度」

<http://www.city.nagaoka.niigata.jp/kurashi/cate09/kankyo-hojyo/energy.html>

◇南魚沼市「ペレットストーブ設置補助金制度」

<http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/business/sangyoushinkou/hojyoseido/1454742303562.html>

◆湯沢町「再生可能エネルギー普及促進事業補助金制度」

<http://www.town.yuzawa.lg.jp/cyosei/jyosei/kankyou/kankyou-saiseikanou.html>

【富山県】

◇小矢部市「小矢部市ペレットストーブ設置推進事業補助金」

www.city.oyabe.toyama.jp/soshiki/minseibu/seikatsu/gomikankyo/chikyuondanka/pellet/hojyokin/1461230164661.html

◇上市町「上市町 ペレットストーブ導入促進事業補」

<https://www.town.kamiichi.toyama.jp/event-topics/svTopiDtl.aspx?servno=599>

◆富山市「富山市省エネ設備等導入補助事業」

<http://www.city.toyama.toyama.jp/kankyobu/kankyoseisakuka/ondankataisakukikaku/shoenesetsubihojo.html>

◇南砺市「ペレットストーブ等設置事業補助金」

<http://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=12585>

◇氷見市「氷見市木質バイオマスストーブ設置補助金交付制度」

http://www.city.himi.toyama.jp/hp/departmentTop/sangyou/nourin/ringyou/node_18987

【石川県】

◇内灘町「平成 30 年度内灘町新エネルギー・省エネルギーシステム設置費補助制度」

<http://www.town.uchinada.lg.jp/webapps/www/service/detail.jsp?id=9545>

◇金沢市「木質ペレットストーブ設置費補助制度」

http://www4.city.kanazawa.lg.jp/25001/seisaku/jyosei_yushitove_hojyo.html

◇かほく市「かほく市住宅用自然エネルギーシステム設置費補助金」

http://www.city.kahoku.ishikawa.jp/www/01/102/003/000/index_4750.html

◆小松市「小松市バイオマス設備設置費補助制度」

<http://www.city.komatsu.lg.jp/8771.htm>

◇珠洲市「珠洲市木質バイオマスストーブ購入費補助金」

http://www.city.suzu.ishikawa.jp/kikakuzaisei/biomass_stove_subsidy_1.html

◇能都町「能登町木質バイオマスストーブ補助金」

http://www.town.noto.lg.jp/www/service/detail.jsp?common_id=11721

◇白山市「再生可能エネルギー設備設置事業費補助」

http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/shiminseikatsubu/kankyo/recyclable_energy/biomass/biomass-stove.html

【福井県】

◇越前市「平成 30 年度住宅用太陽光発電・省エネ設備補助金」

<http://www.city.echizen.lg.jp/office/060/051/hojyoseido/taiyukou.html>

◇勝山市「勝山市木質バイオマスストーブ設置促進事業補助金」

<http://www.city.katsuyama.fukui.jp/docs/page/index.php?cd=2481>

◇若狭町「若狭町ペレットストーブ購入補助金」

https://www.town.fukui-wakasa.lg.jp/reiki/reiki_honbun/r194RG00000460.html

【山梨県】

◇忍野村「木質ペレットストーブ設置費補助金」

<http://www.vill.oshino.lg.jp/docs/2015042800011/>

◇甲府市「平成30年度地球温暖化対策導入促進助成金制度」
<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/kankyohozen/machi/kankyo/shisaku/20130328.html>

◇都留市「都留市住宅用自然エネルギー及び省エネルギー機器設置費補助金」
http://www.city.tsuru.yamanashi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=20696

◆道志村「道志村エコライフ促進事業助成金」
http://www.vill.doshi.lg.jp/info/info.php?if_id=181&ka_id=3

◇韮崎市「クリーンエネルギー普及促進事業費補助金」
<https://www.city.nirasaki.lg.jp/docs/2015032400030/>

◇富士吉田市「ペレットストーブ設置費等補助金」
http://www.city.fujiyoshida.yamanashi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=5583

◇北杜市「北杜市再生可能エネルギー設備設置費補助金」
https://www.city.hokuto.yamanashi.jp/docs/ene_subsidy.html

◇南アルプス市「南アルプス市エコライフ促進補助金」
<https://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/docs/1397.html>

◆南アルプス市「地域ものづくり企業成長投資支援事業」
<https://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/docs/1802.html>

【長野県】

◇朝日村「新エネルギー普及促進事業補助金」
<http://www.vill.asahi.nagano.jp/sinseisyogei/310.html>

◇阿智村「阿智村環境に優しい住宅設備導入補助金」
<http://www.vill.achi.nagano.jp/site/teiju/20140404jyutaku.html>

◆飯綱町「飯綱町森のエネルギー推進事業補助金」
<http://www.town.iizuna.nagano.jp/14/111/004284.html>

◇上田市「薪ストーブの購入費補助」

<http://www.city.ueda.nagano.jp/sinrin/kurashi/joho/makistove.html>

※対象は薪ストーブのみ

◇大町市「薪ストーブの設置に補助」
http://www.city.omachi.nagano.jp/00010000/00010200/00010620_2_2.html

※対象は薪ストーブのみ

◇小谷村「定住促進事業補助金」
<http://www.vill.otari.nagano.jp/www/contents/1001000000060/index.html>

◇木曾町「森林エネルギー活用事業補助金」
<https://www.town-kiso.com/kurashi/hojyokin1/100257/m100043/>

◇北相木村「北相木村新エネルギー設備設置費補助金」
http://vill.kitaaki.nagano.jp/fs/2/4/7/4/_/__.pdf

◇小諸市「平成30年度針葉樹対応薪ストーブ等設置事業補助金」
<http://www.city.komoro.lg.jp/doc/2016033000144/>

※対象は薪ストーブのみ

◆諏訪市「平成30年度再生可能エネルギー等導入設置補助金」
<http://www.city.suwa.lg.jp/www/service/detail.jsp?id=10045>

◆高森町「バイオマスエネルギー利用推進事業補助金」
<http://www.town.nagano-takamori.lg.jp/kurashi/10/9/2620.html>

◆高山村「森のエネルギー推進事業（ペレットストーブ・ボイラー・薪ストーブ購入支援）」
<http://www.vill.takayama.nagano.jp/life/value/forestenergy.html>

◇東御市「木質バイオマスストーブ設置補助事業」
<http://www.city.tomi.nagano.jp/category/zyoseijigyou/101709.html>

◇白馬村「ペレットストーブ購入助成」

<http://www.vill.hakuba.lg.jp/category/industry/pellet.html>

◇宮田村「林業振興事業補助金」

<https://www.vill.miyada.nagano.jp/government/pages/root/archi>
[ve/list_hojokin](https://www.vill.miyada.nagano.jp/government/pages/root/archi)

【岐阜県】

◇郡上市「郡上市木質燃料ストーブ購入補助金」

<http://www.city.gujo.gifu.jp/admin/info/post-104.html>

◆高山市「木質バイオマス活用促進事業補助金」

<http://www.city.takayama.lg.jp/kurashi/1000024/1000130/1001311/1001315.html>

【静岡県】

◇小山町「木質燃料ストーブ購入補助金」

http://www.fuji-oyama.jp/kurashi_04_SHsCM0D5.html

【愛知県】

◇豊橋市「平成 30 年度 家庭用エネルギー設備導入補助金」

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/34039.htm>

【兵庫県】

◇宍粟市「平成 30 年度：木質バイオマス燃焼機器補助金（薪ストーブ、ペレットストーブ）」

<http://www.city.shiso.lg.jp/kurashi/gomishinyokankyo/kankyoris>
[aikuru/1515743499802.html](http://www.city.shiso.lg.jp/kurashi/gomishinyokankyo/kankyoris)

◆宍粟市「平成 30 年度：木質バイオマス燃焼機器補助金（ボイラー機器）」

<http://www.city.shiso.lg.jp/kurashi/gomishinyokankyo/kankyoris>
[aikuru/1515744574124.html](http://www.city.shiso.lg.jp/kurashi/gomishinyokankyo/kankyoris)

◆丹波市「平成 30 年度薪ボイラー・薪ストーブ設置補助金」

<http://www.city.tamba.lg.jp/site/kankyouseisakuka/h30makiboira-suto-bu.html>

※対象は薪ストーブ、薪ボイラーのみ

【鳥取県】

◇岩美町「平成 30 年度家庭用発電設備等導入推進補助金」

<http://www.iwami.gr.jp/item/6660.htm>

◇鳥取市「平成 30 年度鳥取市自然エネルギー等導入促進事業費補助金」

<http://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1395796056263/>

◇北栄町「平成 30 年度創エネルギー等設備設置費補助金」

<http://www.e-hokuei.net/item/1822.htm>

◇南部町「南部町家庭用発電設備等導入推進補助金」

<http://www.town.nanbu.tottori.jp/admin/kikakuseisakuka/2/m100/>

【島根県】

◇海士町「海士町薪ストーブ等設置費補助金」

<http://www.town.ama.shimane.jp/kurashi/guide/10900/10906/post-106.html>

※対象は薪ストーブのみ

◆飯南町「飯南町新エネルギー設備導入促進事業補助金」

http://www.iinan.jp/reiki_int/reiki_honbun/r120RG00000813.htm
!

※対象は薪ストーブ、薪ボイラー又は木質チップボイラー

◆大田市「平成 30 年度大田市木質燃料活用機器導入促進事業費補助金」

http://www.city.ohda.lg.jp/update_info/20095

◇津和野町「津和野町ペレットストーブ等購入補助金」

<http://www.tsuwano.net/www/contents/1355814871354/index.html>

◇松江市「松江市再生可能エネルギー機器等導入促進事業補助金」

<http://www1.city.matsue.shimane.jp/gomi/kankyou/hojokin/saisaikanoenerugi-.html>

【岡山県】

◇西粟倉村「低炭素なむらづくり推進施設設置補助金」

<http://www.vill.nishiawakura.okayama.jp/wp/%E4%BD%8E%E7%82%AD%E7%B4%A0%E3%81%AA%E3%82%80%E3%82%89%E3%81%>

[A5%E3%81%8F%E3%82%8A%E6%8E%A8%E9%80%B2%E6%96%BD%E8%A8%AD%E8%A8%AD%E7%BD%AE%E8%A3%9C%E5%8A%A9%E9%87%91%E3%81%AE%E5%88%B6%E5%BA%A6/](http://www.city.hikari.lg.jp/seisaku/ecolife-hojo18.html)

◆真庭市「平成 30 年度木質バイオマス利用開発推進事業補助金」

http://www.city.maniwa.lg.jp/webapps/www/service/detail_1.jsp?id=9297

◇美作市「美作市薪ストーブ設置事業補助金」

<http://www.city.mimasaka.lg.jp/shimin/kurashi/nogyou/1450400655287.html>

※対象は薪ストーブのみ

【広島県】

◇北広島町「北広島町薪ストーブ購入補助金」

<http://www.town.kitahiroshima.lg.jp/chominka/woodstove.html>

※対象は薪ストーブのみ

◆神石高原町「ペレットストーブ等購入補助事業」

<http://www.jinsekigun.jp/ja/town/introduction/formation/kankyoueisei/kankyoueisei/eco/stove/>

◆世羅町「平成 30 年度再生可能エネルギー設備設置費補助金」

<http://www.town.sera.hiroshima.jp/kankyou/saiseikanouenerugi-.html>

【山口県】

◇山口県「山口県産省・創・蓄エネ関連設備導入支援補助金」

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15500/saieneh/saiene.html>

◇光市「平成 30 年度光市省エネ生活普及促進事業（エコライフ補助金）」

<http://www.city.hikari.lg.jp/seisaku/ecolife-hojo18.html>

【愛媛県】

◆内子町「平成 30 年度内子町地球温暖化対策機器導入促進事業」

<http://www.town.uchiko.ehime.jp/soshiki/10/ondankahojyo.html>

【高知県】

◇梶原町「新エネルギーに関するものへの助成」

<http://www.town.yusuhara.kochi.jp/town/kakuka/seibi/entry-531.html>

【福岡県】

◇大木町「平成 30 年度地球温暖化防止対策支援補助金」

<http://www.town.ooki.lg.jp/kankyo/9/3766.html>

【長崎県】

◇対馬市「平成 30 年度低炭素機器等導入補助金」

http://www.city.tsushima.nagasaki.jp/policy/cat106/post_109.html

【熊本県】

◇小国町「小国町エコハウス設備設置費補助金」

<http://www.town.kumamoto-oguni.lg.jp/q/aview/228/217.html>

◇高森町「高森町ペレットストーブ等設置費補助金」

<http://www.town.takamori.kumamoto.jp/chosha/seisaku/2018/04/post-79.html>

6. 公募等情報（締切順）

◇林野庁 平成 30 年度「木材需要の創出・輸出力強化対策（地域内エコシステム構築事業（技術開発・実証）」

公示期間 2018 年 4 月 2 日（月）～4 月 27 日（金）

http://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/30koubo_2/30mhk0222.html

◇森の映像祭実行委員会「森の映像祭（みどり・森林・山村振

興 映像祭）」作品募集

募集期間 2018 年 3 月 7 日(水)～5 月 7 日(月)

<http://morinoeizo.com/>

◇愛媛県『「愛媛県バイオマス活用推進計画の改定（案）」に対する意見の募集について』

提出期限 2018 年 5 月 8 日（火）

<https://www.pref.ehime.jp/comment/30-04-09kankyou/index.html>

◇環境省「平成 30 年度二酸化炭素の資源化を通じた炭素循環社会モデル構築促進事業の公募について」

受付期間 2018 年 4 月 5 日（木）～5 月 11 日（金）

<http://www.env.go.jp/guide/kobo.html>

◇環境省「平成 30 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業）の公募について」

受付期間 2018 年 4 月 13 日（金）～5 月 11 日（金）

<http://www.env.go.jp/guide/kobo.html>

◇資源エネルギー庁「平成 30 年度第 2 回『エネルギー構造高度化・転換理解促進事業』に係る補助事業者の公募開始について」

募集期間 2018 年 4 月 23 日（月）～5 月 15 日（火）

http://www.enecho.meti.go.jp/appli/public_offer/1804/180423a/

◇長野県「平成 30 年度自然エネルギー地域発電推進事業」

第一次募集：2018 年 4 月 16 日（月）～5 月 16 日（水）

※予算額に達しなかった場合には、次の日程で追加募集を予定

第二次募集：2018 年 6 月 25 日（月）～7 月 25 日（水）

第三次募集：2018 年 9 月 10 日（月）～10 月 10 日（水）

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/happyou/180416press.html>

◇北海道「先進的エネルギー関連技術開発支援事業補助金」

公募締切 2018 年 5 月 18 日（金）

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kke/sensintekiene.htm>

◇公益信託地球環境日本基金「平成 30 年度（2018 年度）公益信託地球環境日本基金助成」

申請締切 2018 年 5 月 21 日（月）

<http://www.gef.or.jp/news/info/1803kouekisintaku/>

◇中小企業庁平成 30 年度予算「戦略的基盤技術高度化支援事業」

公募期間 2018 年 3 月 16 日（金）～5 月 22 日（火）

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2018/180316mono>

htm

◇新潟県「平成 30 年度新エネルギー関係補助金」

公募期間 2018 年 4 月 3 日（火）～5 月 23 日（水）

<http://www.pref.niigata.lg.jp/sangyoshinko/1356890812058.html>

◇長野県「平成 30 年度地域主導型自然エネルギー創出支援事業」

第一次募集：2018 年 4 月 16 日（月）～5 月 23 日（水）

※予算額に達しなかった場合には次の日程で追加募集を予定

第二次募集：2018 年 6 月 27 日（水）～8 月 6 日（月）

第三次募集：2018 年 9 月 5 日（水）～10 月 10 日（水）

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/happyou/180416press2.html>

◇NEDO 平成 30 年度「ベンチャー企業等による新エネルギー技術革新支援事業」

公募期間 2018 年 4 月 12 日（木）～5 月 24 日（木）

http://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100176.html

◇宮城県「平成 30 年度再生可能エネルギー等設備導入支援事業補助金」

受付期間 2018 年 3 月 19 日（月）～5 月 25 日（金）

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/h30saiene.html>

◇（一社）環境共創イニシアチブ「平成 30 年度 地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業費補助金（再生可能エネルギー熱事業者支援事業）」

公募期間 2018 年 4 月 27 日（金）～5 月 31 日（木）

http://sii.or.jp/re_energy30/note.html

http://www.enecho.meti.go.jp/appli/public_offer/1804/180419a/

◇オーストリア大使館商務部「クラーゲンフルター・ホルツメッセ木材展示会 2018（8/28～9/1）」での日本の出展企業募展出展募集締切 2018 年 5 月 31 日（木）

<http://www.forestrise.jp/KLAGENFURT/>

◇京都府「京の森林文化を守り育てる支援事業 平成 30 年度助成団体募集」

募集期間 2018 年 4 月 3 日（火）～5 月 31 日（木）

<http://www.pref.kyoto.jp/rinmu/moribunka.html>

◇埼玉県「【中小規模事業所向け】平成 30 年度埼玉県事業者向け CO₂ 排出削減設備導入補助金」

申請期間 2018 年 5 月 1 日（火）～5 月 31 日（木）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/co2sakugensien2018.html>

◇宮城県「平成 30 年度宮城県新エネルギー等環境関連設備開発支援事業費補助金」

募集期間 2018 年 3 月 19 日（月）～5 月 31 日（木）

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/h30-setsubikaihatsu.html>

◇オーストリア大使館商務部「オーストリア・シュタイアーマルク州、ピヒル森林研修所『日本人向けバイオマス技術特別講座』の募集を開始します

申込締切 2018 年 6 月 1 日（金）

http://www.advantageaustria.org/jp/oesterreich-in-japan/news/local/20180702_Pichl.ja.html

◇トヨタ自動車（株）「2018 年度トヨタ環境活動助成プログラム」

募集期間 2018 年 4 月 6 日（金）～6 月 8 日（金）

<http://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/environment/challenge6/ecogrant/>

◇新潟県「平成 30 年度新潟県再生可能エネルギー発電設備導入促進事業補助金」

公募期間 2018 年 4 月 19 日（木）～6 月 18 日（月）

<http://www.pref.niigata.lg.jp/sangyoshinko/1356891145118.html>

◇（一社）低炭素投資促進機構「平成 30 年度地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業費補助金（分散型エネルギーシステム構築支援事業のうち構想普及支援事業）」

募集期間 2018 年 4 月 9 日（月）～7 月 3 日（火）

I. 事業化可能性調査 : 6 月 5 日（火）

II. マスタープラン策定 : 7 月 3 日（火）

http://www.teitanso.or.jp/concept_spreading_support_projectH30

◇福岡県福岡市「エコ発する事業補助金 ～皆さんの環境活動を支援します～」

申請期間 2018 年 4 月 2 日（月）～7 月 31 日（火）

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/k-seisaku/hp/kyouiku-shien/ecohatu.html>

◇北海道「平成 30 年度林業機械レンタル集荷モデル実証事業費補助金」

募集期間 2018 年 4 月 2 日（月）～7 月 31 日（火）

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/chizai/rental.html>

◇奈良県「再生可能エネルギー活用調査支援事業」

募集期間 2018 年 4 月 20 日（金）～10 月 31 日（水）

※先着順につき、早期に受付を終了することがあります。

<http://www.pref.nara.jp/43635.htm>

◇宮城県仙台市「民間防災拠点施設への再生可能エネルギー等導入補助」

募集期間 2018 年 4 月 2 日（月）～11 月 30 日（金）

<http://www.city.sendai.jp/kankyo/jigyosha/kankyo/hozen/kobo.html>

◇兵庫県宍粟市「平成 30 年度：木質バイオマス燃料製造設備補助金」

受付期間 2018 年 4 月 2 日（月）～2019 年 3 月 14 日（木）

<http://www.city.shiso.lg.jp/kurashi/gomishinyokankyo/kankyorisaikuru/1515747829708.html>

◇京都府「自立型再生可能エネルギー導入等計画の認定及び導入支援制度」

計画認定申請期間 2015 年 10 月 1 日（木）～

<http://www.pref.kyoto.jp/energy/documents/nintaiseidogaiyou.pdf>

◇東京都「東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業」

事業期間 2014 年度～2023 年度までの 10 年間

http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/policy_others/municipal_support/current.html

◇新潟県柏崎市「柏崎市 EC02 プロジェクト」

<http://www.city.kashiwazaki.lg.jp/ondan/machi/kankyo/eco2/ondanka.html>

◇高知県香南市「香南市燃料タンク対策事業費補助金」

http://www.city.kochi-konan.lg.jp/reiki_int/reiki_honbun/r254RG00001291.html

◇栃木県「栃木県環境保全資金（省エネ設備等の導入）」

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/eco/kankyou/ondanka/syouene-setubi-yuusi.html>

※融資制度

◇徳島県「自然エネルギー立県とくしま推進資金貸付制度」

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kurashi/shizen/5007685/>

※融資制度

◇資源エネルギー庁「グリーン投資減税」

http://www.enecho.meti.go.jp/category/others/green_tax/greensite/green/index.html

◇NEDO「「バイオマスエネルギーの地域自立システム化実証事業／バイオマスエネルギー導入に係る技術指針・導入要件の策定に関する検討、事業性評価(FS)、実証事業及び技術開発事業」に係る公募について（予告）」

http://www.nedo.go.jp/koubo/FF1_100223.html